周昌記棧

音陸模 · 鹿鳴旅館

作十字算:「日報一行四角第二日至第七日每字四章前八日後每字三厘不足十字起碼短行以五十字起碼第一日每字六厘第二日至第七日每字四章前八日後每字三厘不足十字起碼短行以五十字

(春手札 ルルガウ與其五兄松崎先上者字多工整 南京奇堡衙有正書局 英津旭街有正書局 鎮工柴炭縣蘇州都亭橋有正書局 護口赞陂街有正書局 鎮工柴炭縣 **居多** 定價 北京販西門有正書局上海望平街有正書局

盈虧歸利房自行承值不涉元亨貞三房之事特此聲明 慈北觀海衛姜崇慶堂元亨貞三房蔣啓茲吾 先父渭順公遺下寫波江東白丈街股攝載寅南貨棧於宣統元年間分歸與利房爲業以稷該棧

學校選的改訓前學查格新生稿 新廣倫另有新生來學者清至本後報名取閱章程可也 李智龍白中學 生 本校報名投放 新開始三青中學當自 本校報名投放 新開始三青中學當自

· 喜耕支上海致和莊館四百十八號七月卅期元六十五兩六號二分五押脚伸華而昌家女圖章共計八番巳向該莊學明掛失作譽與各寶莊號切勿胶用此一定,大 1上 101 五十六號二萬八千〇五十七號二萬八千〇五十九號七月 念二期各計元一百兩又八千〇六十九號將通計票七月念二期洋七十一元 101 大 1上 101 个遗失來石幣通莊支上海除大元記莊華嵏檯頭票六張第二萬八千〇五十三號二 50 八千〇五十四號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號二萬八千〇五十五號

有關係 應法官試驗儲當人置一編那名志士國民鄉急讀此書。即日出版聯新華會社法域植司法權之基礎懸著有繫牌特著為論與深頭關聯理精節達爾所信與司法獨守至 法院納制法論出版過去為保護留立憲首途 問題制

約發行所上海棋盤街中國圖書公司謹啓 學適用。新國史教本 辨如指示草地圖三十餘幅機類類常然 其一字 所以 新國史教本 解數項解版告或用編者兼變讓時願時 訂訛稀漏改正甚多正 子版

果益保商票改

簡易識字學

簡易識字學

份脈樹北正襄間彩紅輪如何不再獻修止而本公司發修之惠保貴重

乏奉墨子

西腰一千九百十年九月三號 統二年七月三十日 去年个日無今日

· 養成糖质指生 **建與各處往來之官商電報一律改由青口局也遞特此布 聞** 便是茲巴東季 郭傳部批准即將隸 **全**報房裁撤以節樂會現定於八月初一日實行嗣後讀查職會電報房報將較簡所收之費不敷開**支**且該處距青口紙十餘里裔人 赴青口發電亦舊

及中學一二三四年程度善本校另行試験者作為學費不取者過剰報報名費五元被取下五號本校事務所須繳報名費五元被取下者不過取一十五號本校事務所須繳報名費五元被取一十五號本校事務所須繳報名費五元被取一十五號本校事務所須繳報名費五元被取

生會附設 達 双學堂 绫

叉相國手札第二

養要養栽栽 + 化經學學事新書記書培培理學濟 新新學學 法法 六一九三三五五四五三三一

○北京漢口廣東審波分社 一角 五五 五 五 五 五 五 分角分角角角角角角角角角角 出 新

萬等小學 簡易識字課本 湖底 课奉 第六 出 中國圖書公司謹敢

塾珠算課本 塾心算課本 教授法卷首 上務發 即

省官制私議

(電日明治大學研)

欲使府州縣立於平等之關係則府及直隸州之界官

本のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、、田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、、田ののでは、、田ののでは、大田のでは、大田のでは、、田ののでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、田のでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、 欲定府州縣與各司之關係不可不先定各司與督 縣之關係不可不別白而規定之也。 **税官以分任之則職務之性質所以** 司。類。 興。府。

關係欲定各司與督撫之關係尤不可不先定督撫與政府之 一官治行政之作用而發展自治行政之權能者其在茲乎其 關係關係一定則行政權限及其負任皆由之而定矣所謂統

是怨切的和我說其實也依舊是愛我起見他以為我的耻辱

影兒不離就是到後來子爾常常抱怨我不合貴族體制他總

携着我的手同行我的一隻手常在子爾腕中簡直可算個形

動好似都有個愛字的分子化合在裏面無論到那裏子

僻。總。

便是他的耻辱無奈我的性質不相近罷了但是如今瞧他們。

印度大意之更調

端奥陸軍部爲難深不滿意於英國陸軍之組織蓋首倡義務· 也然礙於愛德華第七遲回不决頃以英皇崩殂立刻辭職情 池羅爾大怒因其無事可辦置諸閑散乃陸軍部有意揶揄之 兵役即爲基氏英政府途又多一敵矣。 地中海要塞總司令官繼英皇愛德華爾勇七之弟戈魯克公 任滿回英陸軍部懼其不易節制乃龍以虛榮而遠遣之派為 南非及埃及者也後英皇派往印度專爲整頓駐印軍除今歲 印度防軍之統帥基池羅爾 駐比英使之兄極有幹略西藏事件當注意對付之 Connought 而以文魯克公爵為加拿大總督繼格海 Grey基 駐印度總督門多Minto 任滿新簡哈丁 Harding往代其人為 Kitcheror 乃英之名將會 (附行配者)

歐人對於湘亂之謠言

有在南之歐美日本人全行屠戮如其中立不動則不加害去郵遞聲稱不久将有大革命起於南方倫列强扶植政府則所 起事而六月三號之電復調駐京各使館得匿名作乃由上海辨正路透及泰晤士屢言亂端即在南京當以博覽會開會時 報告又故作驚人之筆要求擴張權勢自由行動遠東社時與 災荒災警電紛紜號稱中國將有大亂加以外交官及領事之 歐洲各報於湖南長沙飢民之變力武爲義務團復以各處水 京開會平安無事之電即行宣布近日謠言已略平靜矣 工人心更為震動其限光皆注在南京開會也昨遠東社得·

一次調查東三 省拓殖事宜報

温。 得榨油改良之法豆之爲用五花八門 成滑澤堅硬之器物日本試驗所及驗 明豆腐一物流質定質變化無方可製 製餅乾可代麵粉近自豆腐公司之發 豆油製肥皂成本輕於他油遠甚豆粉 日千里試職所者日本人設之於大 (孟森)

> 本之艱工價之貴種種障礙故也日俄 得成績多種然不遽大與實業亦以資 即洶淘當奈何彼此皆以能費為勝利 相猜疲於軍備聞錦愛藏起乃急謀協 約歲移彼以營此國民談者淘淘吾謂 連灣專試驗東中物產據其報告書已 耳然難言之矣。

豆之銷數出口者藏約八千萬兩國無 之裝飾的建造物如美術館蘭有楊柳 業館之後綠樹青草為會場必不可缺 散大將中央設置庭園以點帳之庭園 觀音之噴水具正門前則有右手把水

以前數年各屬者多收一二成不等各 屬亦菜織湖出湖約十萬匹 「未完」 盖分三等傳之當地質出絲三百萬南 復州懷仁各屬皆產枯蠶就樹飼養謂 申所調查之數言也是年為短收之年 桑釋移植繁多鐸士先生調管路生注 實館繭一千四百餘萬個此就前年戊 八南至十二三南不等其中數為十兩 也原風岫岩寬甸安東蓋平遼陽海城 意水稻不如注意蠶絲桑之宜過于稻 運之大機關以維危象雷査之鉅可知 兩之說或有過之無不及若欲自設販 千六百萬爾去年館又加多且原價與 南外運繭約十萬個每千個出絲自七 之山蠶其出數外運絲一千分數十萬 夏桑爲試驗場所竭力提倡成效衡著 藏嶽亦難適符百典五之比較八千萬 以其

調査各國博覽

(駐日商務委員黃澄楷)

于美術館之前以增築各館改置于農 置以廣充之果物植物盆栽等類原定 國政府自行建築之出願更選適當位 產等館及通運機械各館工業館等設· 左爲工業館教育館右爲農業林業水 目瞭然以供通覧之便為要故大道之配置各館不可使有隱骸出沒務求一 者得風致上之快輸旋因參考館有各 于だ者以避關西鐵道之煤煙機械等 館設于右者以使鐵路之搬運農業林

其。 此。 之。 人之建築各館以種類而區別之法人 助。其。 其設置各館運輸交通並使觀覽人員 我南洋物業博覧自之會編建築企書 之陳列は築橢圓形而園繞之(千八 心悅目得所壓而去加以點綴庭園以 校立第三州則総進而得同一部 沿廻廊則知部属之品皆 以會通即品物優劣易以審查也 四當採取法人建築之意則觀覺 **雅確知俟他日開全國勘業博覧** 興會者當必有其所以 提矣我國二十二行省產品之

建築典 用之而。 塔色等 館之 木彫之裝飾且加以菊花雲幕之模樣。 版之 噴出 盤承上 噴出屋上其四隅各柱為綠形建彫笠 紀白內然電燈巡邏旋轉與塔外 伝城館水產館卷考館之隅其水 ~水相映射生七色如虹形又有 **心盤水四注又鹅三頭龜二頭各** 噴水替堊塑之噴水塔即在敷 助童子瓶水瀉下又一童子捧

▲對於法日兩國傳管會之企畫及 間各團體及各國政府之自建築者又 谷自 各館建築之形式不資新奇不泥會制 忠其雅 不下四十萬元因物價騰貴所耗滋大 帶其他各所皆設庭園照鏡與趣 噴水塔蛇立其中奥各館之配置相映 八千有奇矣一切工事全部之落成在 知) 依法國風者有三各者干 學者三千六百餘平合計 萬 **建築之坪一萬四千七百除坪又** 支充船五十三萬六千餘文又民 巴其經費以預算為限計關於 所謂建築之原理求其適當而應 不形復設置花壇(如上等酒

冷到這般又見子爵的旁邊良彦常常隨在一處子爾好似。

而造成這不良的姻緣嗎又想子爵這樣一個人不信愛情遽

我當日不能不起這個妒心如今想來我要玉成他們難道反柔雲沒有做子爾夫人的當兒子爾倒安和他親近些來因此

連屬的夫婦如何是好子爵也不常常携着他的手我瞧起來親切却和他人說話無甚兩樣柔雲是柔雲子爵是子爾不相兩人好似隔了一重薄膜在中間子爵和柔雲說話雖然也狠

刻不離開良彦的譬如一面和人家說話一面把手去扮那良

開會前十五日 也雖然日

夫人不覺飲的朱顏紅暈起來 (未完)不會帶價這個藍色眼鏡常常從眼鏡的侧裏去瞧子爵恰巧不會帶價這個藍色眼鏡常常從眼鏡的侧裏去瞧子爵恰巧不會帶價這個藍色眼鏡常常從眼鏡的侧裏去瞧子爵恰巧 到爱子上去思深腦動時時去瞧于爵的舉動那幽蘭夫人又然之事但是子傳現,這個情狀好似把那愛妻之心漸漸移然之事但是子傳現,這個情狀好似把那愛妻之心漸漸移意之肩或按那良彥之頭行動當他一枝柺杖父母愛子是當

本館精 通

告

各報館公鑒

(未完)

會各學學界議公赴會者除已赴家外其賴到商公司至上那日報公會取火中會報外開進會定於八月初一日開大會於兩樣職業會初二初三級開研究中國報界俱進會定於八月初一日開大會於兩樣職業日報接洽此佈中國報界俱進會准於八月初一日在南洋勸業會場開會赴中國報界俱進會准於八月初一日在南洋勸業會場開會赴

任所並派有招

蘇州宏志女學遷移唐家

承巷招生

生學養 (學期六元聯發 (個學期 下五年)

怡

和餘

着 革 版

東大連餐口四關計之得悉原價爲五 海關稅額以覆算其原價統海悉繳安

幽蘭夫人想當初我和子倒兩人情

好的時候子假的一舉

空谷蘭

(一百四十六)

確實之統計固難知其細數然據前年

大臣署名

宮門抄(同上)

神效性寫例店

是外方的装加赛的一战 他已被自士力表示此项出攻 排引证人生写今也是永文师

《州職與各司之關係不可不先定各司與復源之

有害商業乞挽回 旅日股東公電

上諭四川巡警道員缺者問 肇 祥 補授欽此 軍 旨塔爾巴哈台領隊大臣著額勒澤暫行兼署欽此 臣署名奕劻毓朗那桐徐世昌 監國攝政王鈴章七月二十九日內閣抄奉 監國攝政王針章 同日奉 (北京電)

非急起 直追斷難挽救圖存詞極惡切攝政 ◎陸軍部尚書陰 昌 痛陳密探各國舉動默察五洲 王大為動容 於邇來 列强對待我國政策較前大 變者 (廿九日亥刺北京專電)

0 東魯錫 良因財 政奥度 東魯錫 良因財 政奥度 新理新政惟未决 議 政務處度支部外務部連日會議借用鉅 支部力爭可不逐 (念九日午期北京專電) (什九日亥劉北京專電)

0 各省督撫以仕途擠冗粉級奏請停止分 部為有厚此薄彼之嫌决不再准一律議 (念九日亥刺北京專電)

◎東督 東省邊境攝政王 命農工商部度支部會 ◎東晉 錫良界晉瑞澂奏請移湘 鄂飢民以實 0 各省路議局聯合會定於明日(三十日) (十九日亥朔北京專電)

◎貝勒 長工廠及各軍艦 日本海軍大臣齋藤 實海以勒載和於世九三十兩日視察精須賀軍港 令部長伊集院五 即均於廿九日由東京馳赴横 《什九日亥刺北京專電》 (念九日未劉東京專電)

築波高千穗三軍艦本赴青森灣操練演習於廿八日歸航· 城電稱日本併合韓國後韓人斷髮者甚多理髮師因之 (廿九日未刻東京專電) (廿九日亥劉東京約13)

0 日本函館港公電 館轉 浙路董事會政見與公職異朝旨牽運 (廿九日已刻到)

等高麗之子孫不能不爲自由獨立而戰云 會金山刻因高麗主權全失佈發意見書反對日本其言曰我◎倫敦電。會金山路透訪員來電高牌國民會總局設在 日英博覽會設宴款待日本太子並揚燈結綵

席間有貴族陳言謂太子責任甚重觀太子明發有爲大足副 是宴以日本博覽會大使大浦爲主席 博覽會大使王持類得友邦之助價值無比甚願如此等盛會 此重任此足見日本於世界上大佔手段此前更顯者也 多開發處於世界幸福甚有增進云

◎倫敦電・ 百萬磅外國進口多增一千五百萬磅其出口總數則爲估值◎倫敦電商部報告去年各殖民進口之貨增加一千七 俾合考察詳報云 各處人均評議吉青納整頓軍備應與以全權

8

▲新疆兵變)京師近信 事京中某公家已得家電云己不 (七月廿一日酸)

釀此變事殆與前天山 西文水縣事同報可 也所言未嘗不可良於而余某堅執不 可謂係 變殺死蘭州府知府其一家前鮮得附者 間余某已撤参配亦已平靜然更須殺却頭順 見合的地方官惟恐天下不亂之一斑矣頃 其原因會出於該首縣余某之激變緣拔種命 幾許則不之知矣 告我今有獲 而乃拔之是故絕 吾人生命 知府主意即笞責陳乞者有差民衆鼓噪思 下民間因哀求收割後再接謂未種 ▲甘肅五月間 土民拒止拔除鶯栗 致**襲**重 前官未

▲本月十三日清郎專摺 奏陳各國軍人 車事裁判 白後。 凡 犯罪

為張哲培而發張哲培專之 新軍潰變由江督張安順查 然不以其才為可勝統制聞在南京即與人 日本土官畢業生張在粵 職解交大理院治罪者。 學某君人爲道地於濤邸 不必 言及所謂脫逃乃言其不在本營然統制官 慎謂陸軍部之干 涉過: 於日前由大理院將張並共 交陸軍部大理院不知藥 一定居營張言未足尤服也因有其同 新軍 清邸因上此 展本前六七年之 甚其實濤邸之奏蓋上 自如為其原因實因 理賣甚古董因憶 督行內亦會用之 覆謂其脫逃清革 犯劉雨沛一作解 統制以此人



商化准界世

受験傷可見一切矣 見不一見前有某畫報記者以車道小事竟 商民爭端及選警情節 當辦法也 不一見而巡警殿人之 ▲京師外城警廳告示 事亦風之相等屢 昌和平解勸務令悅 以後巡警人等遇有 警廳此等告示屢見

惠助昨己力保度部 近來鹽政事繁擬請添設鹽 近來鹽政事繁擬請添設鹽 近來鹽政事繁擬請添設鹽 一新聞奮開 邸• 督辦鹽政大臣澤尚書允諾。錫疇周雲華堪勝其任刻禀 與禮部尙書榮慶未到餘 二十二日政務處倉議慶

奏已 壽耆並盛宣懷宮保穹於上 係實行新國幣預算海陸軍 鐘到處其會議事件 剪髪借駄各問題議

府吉青納統領如肯應允可

國應設一公事處此為其辦 為所動一時理論亦謂在中 此說始行發表後中政府頗

使之缺兩有裨益日內即當 い ・ 来京以便請 ・ 東京以便請 **火徐中堂** 爲徐協揆素所賞 ▲前奉天左参贊 軍機電 台錄用 錄·電·識·梁· 用·調·之·如· 聞·該·人·浩· 軍·員·此·本·

聞近日業經决議無論事勢

英國統率軍隊位置極為重性中國貴要推想吉青納在

要英政府未必肯放且恐吉

游歷遠東之時雖無正

式談

盡利其時正在吉青納統領

公之所俾其簡練軍備設行

中國擬延吉青 · 拟市· 超天五瓜

之俸在中國官場至

東西・

曹

_

簡放湖北交涉使度支部深為惋惜是一人而彼此。於為多。為為多。為為多。為為為,與自由監理官職者齡之手今旅。於為,與一個語一事兩人時電所傳各省預算之兩事何謂一人兩事义如昨電所傳各省預算之兩事何謂一事兩人時電所傳格律大臣沈家本 中國用人之大弊有二其一為一 國用人之兩大弊 之所以 冷• 專兩人其一爲一

住宅并有現銀出借凡官商學界賜 成 学 行 當 告 以備購 紡織有 級公司 國期說第 上遺精聖藥 鹽頭 心馬空函恕、奉覆心法令文牘文苑小 國限民敬 生計之危 展日 機滄 說紀事各 一刀. 牛記 江介雋 洪 大宗 大宗 歐洲 養 養 錄 近 册耶錄 憲當先整肅紀 經事 會之非 要目 滄 rk **江著** 年者請

夜 Ξ

園茶貴迎開新中

憂聯 里七 界法國律得申 中有白 7 -

沈賽 小 飛 五 獎牌小小金金小 芬翠雲瑞珊寶鳳來仙月靈剛小樂蝴舉 原妖倉 瓷瓷条 特蛇白 喜翠蘭 取 萬 稻帥粮 子產 稱 數 夢 山 金 漫 水 獨玉拾 都城亭花親府豐

* 號五十九百五話電裝新中

假配 座 濟 **唐校等超歲日拜禮** 一初月八於

戲新本頭良改演合角名武文等超

◆扇風來自氣電外中裝新圖本▶

角五廳正等頭戲夜臺舞大明文

角四廂包層三角六廂包別特角三鷹正等二角五鷹正等頭後十三 范何小沈白呂超爲沈何小白伍草劉殷王應沈沈云陳小金小劉章 少金桂龍文月如證月家月文月上坤春永寶月韻中硯桂慶慰春德 山灣枝秋奎塘泉區來等機奈華飛華虎利蓮來秋瓜香枝奎仙秀藤 養眷徐 長書楊 花仙水仙壽小海水于礦水仙云邊金章站王燕劉 至 數十上四世 民 子屬 宋 即 1 七 美 医唧传樂比清 (歷 片 鴻 戒 勸)國水黑(播 悉 复 戰 水)荷貨齊穀箭河

報外成宏規銀拾劃宏信由以特本仁元行頭條成仁郵 行 州 上年十點六分(喪車) 下午 1點二十六分(喪車) 十二點四十二分(賽車) 十二點十四分(星期六夜車) 十二點十四分(星期六夜車) 州常 京上午六點三十三分星期六夜車 上午十點三十五分(機車到) 江 貧 上 下 午五三人午 四點到 點五五五點 一上午七十八點五十五次(整理 一十點五十五次(整理 一十點五十五次(整理 一十點五十五次(整理 一十五次(整理 一十五次) 一十五次(整理 一十五次(整理 一十五次(整理 一十五次(上 上 上 午 人三十年 一 職職二十 職十三職一 冊三十四職 勝二郎 大郎 十二分(標準) 一郎 十二分(標準) 海 至 南 京 上午十一號三十四次(後華) 一十二十四次(卷中客車) 一十二十四次(卷中客車) 一十二十四次(卷中客車) 新一下午十二點三十四分(機事) 三點三十分(機事) 三點三十分(機事) 上午九屆 下午二屆四十分 下午二屆四十分 下午二屆四十分 「中工國四十分 「中国四十分 「中国日十分 「中国日十分 「中国日十分 「中国日十分 「中国日十分 「中国日十分 「中国日十分 「中国日十分 由南 京 開至

工料如此價值扣從何出不特污鏈摩各訂明工料洋一百三十元裝飾取動工料洋一百三十元裝飾权輻彬甫諸君委託在宜興扶風橋

英國徐思義人在依何

職大律師啓事

明宜

興周文伯

如作間陳 此公每雅

啁

五零三

放 九十七 千一月

告

以所 公司董事代表法 年期挂镜名牌联合版一

人在內特招待勞代人在內特招待勞代

日本六天津二七五大学出

志

加高介绍资问敝包接合 型女士由美國游學卒

四馬路中英大藥房房乃安路長於英文尤掖等學如育志在是

研究者都

御様章程限ニナロ

四招包橋 - 投资

部

程報丸弄保來外預學增全年本 夜名十東人學另科額功暑中校 耐騰號實至者設有除課假西開 仍閱本被盆請蒙缺正推後並辦 舊章校路湯僧班額科廣加重多

聘

佈內領律路菲敦為拿人文堂令 接在師八至斯台出須數欲可 治三公號香席格身在智聘小 此天館僕港者顯者學一國學

報收有報即等十續起在經歷

名考未名加如三點至乍報得 注並及職考有 B 名第浦名本

學 及 失 遺 如要各望外融治各已發揮作權 數特息實 班特別數 押有出股證單作權 關此的數 押有出股證單作權 關係未幸 情在沒接經及陽茂

班雀除立○容烟退專 廣元惟非駿黑黃冠不孫松秀香 東小樂假豐立立玉穀族黃天嫩 彭教本胃學問豐已玉穀語造面 養三其各無椒紅也容次數把幹 全角昂家匹白劉最非立勒之仙 啓每孝樂久諸豪奇貌見刺遊數 打勿不樂敬遊者從光進海 三轉舞各廣勒一機采進治淨 元間方當點割翻轉練紅勇氣

全學文英餘情 本京是以章於日無美國定本 學路幸受程開新論文課七學 臺灣〇額預課晚走各有戶室 廣館上湍先前班讀稱志什景 售里海見報取均住學專一假 內北選名閱臺讀者修日後

元至欲楼全自五厢樓大內首老 號本租房另來間房五號有泰族 面坊者一有水晒平底房朝安昌 議森請所大俱臺屋兩五南坊北

湯盆西亭浪滄 里仁尚東國家麥街善實在

廢作明聲條劃失遺

園茶仙草(鳳凰來自氣鬼裝業) 焰 角四位每鷹正價減大戲夜十三 荷臨希四每看談五雛放夜初八 小林李尹尹賽賽小賽馮紅白小 蓉慧寶鴻娃勝月蓉呂子菊文覧 仙玉奎蘭瓜奎樓伽布梅尼奎伽

為惠角位資花彩記梁燃一月 如鏡陳家星 華紡濱准小螺蚨花濱准梅二太 容棉 瓊 於 戰水 觀學能進平 道花宴林牛橋≋鴛畫鼎鎮宮橋

單凶之賜會軍尚因因得把許 者始額請吳侍批占此撮課

門列間漫大察瑞王輪頭家確 內仿吉移著均制公船彩深有

租招屋吉

出奇仔新 演東 業害蛇仔 玉新蛇王蘇 新 功 松 脚 子 開貧 保 喜

本本产特等大洋大角泰 一等大洋四角 一等大洋四角 一等大洋四角

梨瓷證陽

E

武

班 文

2

祋

戲日六拜禮日十三月七

本拍武

奏農 T. 献 上 数



可畏的 世有病 家裡都很正 金忘了 和氣滿堂 智子 老子娘每天暗服仁即以後天

小試服用 大 也 全 家 拾五錢 仁丹價目 包소 台

同 0 售代有均行貨雜房藥面體處各

患胃 母親掛節症 和睦平 穩全是 **豐**異常美味 味併能除煙毒酒害

平而家兄去年由日本 留學畢業 是以每食後服用此丹免腸胃各症患 小妹虚弱全家都 首北房捕巡老路南河海

字氏之與意後人梁全一退發自妻去難股垣遭發廣啓 擊無妻梁留祥承澄報依出之順樂世垣所兩垣原東者 明神樂舞虧發受垣頂收本股將都今輕開人桑係街虹 以特都垣均生自一與國利及群氏其已桑合耀梁群日

人死间生

司

等售麦任坂口長衛路中市及共復格外便宜鐵廠以及本埠 之法榜邀各職埠帽當此秋季

慰報任又多岳需口湖生店州同口縣未今出汝 堂速望補病父人行經祇守設又行粉回十門自 上回汝缺三年接事選能臣有在業現圖一後庚 雙以見赴叔高手急護在楚分湖已護家年至子

創於 機製磺强機碾碎煤石機水力壓磚石機濾水 單大管雙水管以及水管鍋爐升降機運貨台 繩路印 機榨油機碾輥機架錘鐵壓力機鍋爐鐵量架 軍級機各種大小銅鐵等質之有眼板大小鐵 水機製 用之 一八五六年專製淨煤機理碼苗機化鍊 車 重然機汽機平輪汽機並他種機器更 小機致 頭並 水櫃車頭以及他種汽車 戶機製樹膠及牙片機製水

權利 回

向本行詢問兼做各處種 青島橫濱等處資本七百 兌總經理那葛君 總行在上海分散柏林加 戶二原存款有定期者可 戶北京新加坡天津濟南 十九年利息活存者

光 T



造 以 更改之 單 和洋行經理

大國 李賞 即刘启 上午七號 原源 縣區 小體 上午八號中 原源 即刘启 上午七號 人名 三下一上 上 载止时 新子 八九 點 點 區

台司選舉代表六家署列在前其餘列後 《特於滬站傳設木屋多間於七月二十八日起准下開谷

志

省實業界

華又有人謂隧道之費與鐵橋 + 埼工師既不易求勘測亦難 秦源估算權稱鐵橋非五千萬金不辦嗣又改議採用歐洲鐵 來哪估算權稱鐵橋非五千萬金不辦嗣又改議採用歐洲鐵 來哪估算權稱鐵橋非五千萬金不辦嗣又改議採用歐洲鐵 來哪估算權稱鐵橋非五千萬金不辦嗣又改議採用歐洲鐵 來哪估算權稱鐵橋非五千萬金不辦嗣又改議採用歐洲鐵 本 便利前郭督瑞制軍思欲挽救援建築江河鐵橋兩道以利交 理生命財產每年傷失甚多且於軍事上商業上有種種之不 其襄漢交流區域每遇上游發水湍流甚急人民乘划極遭傾 其。與交流區域每遇上游發水湍流甚急人民乘划極遭傾 艘。以 開辦昨由王護院轉行各司道及江漢關先行研究公同議次日可以告成值此財政支絀之際應如何籌募集股抑或借款十年以後除養船費二切開支外並可收回餘利一切圖說不 有此項經費即由每日攬載客貨所代價逐年收回綜計便此來彼往運江岸工程碼頭在內需款總在百萬金左大約此項戲練渡船預計每艘約可載客二百人共作兩 謂不如江底開築隧道工固而利久且便於一切轉香瑞制軍思欲挽救援建築江河鐵橋兩道以利交

役人等亦經瑞制軍論節大加淘汰中勘業道高道松如轉節切情形早見本報茲富節省經費之際所有司員工匠藝徒丁小湖北漢口勸工院經界督節令改爲資民大工廠其規定一 年可省糜用約計萬餘金云該廠坐辦李牧分別開具清册現已詳加考核不下數百 お毎

派往辦事人數頗多此乃應盡義務本勿庸邀請獎勵惟出品之君以武昌府物產會原係合漢陽夏口一處舉辦所有該會次三等辦理刻經武昌府趙守照會武昌商會經總據理出殷 學除正副監督審查長組織員由本協會考核外其應分上中物產會者不無勞績足錄是以伤令各府將出力職員開明請。
如此出品協會近因本年南京舉行勸業會鄂省各屬辦理 榮 (審查員) 河南補用縣 ▲郭督璠制軍前以中國之貧弱由於實業不振而本省森林 衛劉希賢(内吹掌)於九職衛殷以愈(麻料長)從九 |査員) 河南補用縣丞張廷楨 乙(審査員)五品西補用知縣張永祥(協理)江西補用府經療王克 案請獎謹將出力人員六名開叙簡明衛名甲(總

素不講求放棄地利碌為可惜是以陳前督有鑒於此特將 業道島松如會同路議局公同研究而便施行云

) 輪省官場現形 記

獲補上猶實缺先到新建之任地方尚屬愛戴現在確有轉署司法科長已歷年餘聽斷精詳頗著動勞為上游所器重是以 南昌縣篆務之消息 ▲體省現署新建縣韓大令光鴻由優賣出身充當警務公所

起衝突後得官場排解始寢其事故近日官場傳謂梁繼泰 不利首劇之任將必為運動外缺去矣

包庇流娼黃氏各節完辦鹽辦楊觀察會康之函投交極 並無其事派探四處值係余理順所為傳案訊供直認不 ▲輸省兵備處寫生余理卿因爲妬嫖設計 察會康之函投交巡警北二區請為資辦司事都步韓一兵備處寫生余理順因為斯嫖設計捏造稅務總局總 **八為傳案訊供直認不諱移** 在區傳訊辦事復楊道據說

武陽城自治公所開會預記

條件甚屬寥寥而武陽王伊兩監督亦未聞有交議事件云 條件甚屬寥寥而武陽王伊兩監督亦未聞有交議事件云 章屋 籌集自治經費並撥借公馱以應急需聞議員中提議 日開會董事會請願事件印發各議員研究者已有多條要目武陽城董事會成立略誌前報茲以議事會已定於八月初一 如•下• 清査城廂戶口 忙漕帶很自治經費 沿城荒地墾

方通

言之一由於有獄管獄者平日

港不振

日王大令擬具電稿票報果逐寧廉訪 **墨四區巡緝已若黃鶴一去不復返昨**

类週來各屬監犯越鐵時有所開推而

公議以後不收策緯之布云

齊贬價求售自致虧折日前同業膏集 大有江河日下之勢皆因同業心志不 大有江河日下之勢皆因同業心志不 生紗廠並减輕盤價數千箱以維市面自折小者蘇出關停廠店貿易五日大 商議公訂規約自本月二十六日起每 五日一市按期公訂零畫價目如有私 ○嘉興通信

▲抗阻學費 實增撫所為震怒聞特札脫窓轉飭嘉 例每洋一元抽賣客三釐補助學堂經驗屬新坊鎮該區學界仿照像賢鎮成 永安等本年四月間收繭時設分莊於 確查在已查得該商债洋抗阻學費是 新續礼數嘉與療派委會同居無到 3 審經立提該前應到案以為倚仗洋人 **师致起風潮嗣後南方面各上控層志** 嘉綸抗阻不尤鳴洋人宰閥氏到禾干 政除昌裕鑫昌兩分莊均已承認外獨 嘉興縣嘉綸繭商錢

字號數樓山煤礦一處計山一十二畝 照試辦群請中座客核咨別農工商部立案近率勘案道蓋觀察核准給予課工業勘案道蓋觀察核准給予課 佩芳等勘有本邑秦北鄉六十七都牒 洋四萬元稟縣查勘詳請給服會誌本股開設鑫源煤礦有限公司招集股本 土名梅塢尖苗現質佳並無廬墓室母明確一山朝西土名菴後山一山朝東報嗣由楊合査照礦章親詣該處屋勘

査照立案以與實案云

照試辦群請中座察核咨明員工

漏出洋請嚴飭府縣拿辦以蘇民命合 禀撫憲電云推憲的總太平劣生陳麟 色代表着民九十六歲陳 書沈雲汎於內河設局裁米現又復偷

○南通州通信

操工作与而無差爛之害現機戶以餘業趁此時機延闖改良以維銷路云機業趁此時機延闖改良以維銷路云機 利日少乃並其綠亦漿之以為增加其 等地位而他處產布之區競爭亦殊劇 日趨衰敗近在勸業會比賽雕仍居優 重量之計布莊收官臺種精閱時日即 等處為大宗出產現銷路為日人所奪 致審壞現該業公禀商會出示嚴禁並 烈似此中外並擠非設法廣闢館路必 通州布疋運館會口

莊會長極為贊成决議招股籌辦莊會 長日前開會時職員提議組織白話報 间時總定數股亦己不少云 ○松江通信 除自認巨股外復担任募集數十股

数十畝撥頤作農學試職場己稟請縣紳畫集職組織擇定城北隅空曠荒地傲辮農會以為振興農業基礎現經各 勸學所自治所各紳畫送奉府縣照會 一核示辦理矣 ▲組織農會之先輩 郡城教育會

買緊痛經進城該犯等職見歧路多處 **加自一人押解囚犯三名來檢用邀練** 吳力追赶但顧此失被卒襲追薩以一 突將鐵練扭斷各自東西奔逃某差難 差而押三犯其玩忽慢公某差固不得 其各抑或有意脏脱亦未可知

先於二十五日養昏養派遣遠長一名二十六日劉大令接受華潔時業巡官

分電本省路職局設法維持路事外(分電本省路職局議案協賛會農務分會各 朔日下午在城北府商會聯合開特別 電文從略)尤以商會有密切關係恐 各種商辦公司咸聞風解散爱於八月 入會籌議維持方法即修單已送有數 維持路學大會 真致遭機譴於完

行禀明地方官順割洋一千元充巡管 旋經商會再四研究辦法業由王商自 洋商往來函讀爲據某紳聞之欲罰馱 人查悉內容實為洋面資本並得其與 ▲胃設洋商分枝被罰 教練所輕發所設煤油號立時開散尚 六千元王爾大恐哀怨商會為之轉圖 地在画門開設媒油號為時已久近有 商人王仲

會欲在會所前面空場築一磚路減公 此會長屠紳與經邏鏡紳有筆墨之事 立女子小學欲在此空場作體操場因 題不知省憲務如何批示 通禀各大邀有少年紳士氣烟薫灼等 執其事旋即中 ▲茶會長控告女學都理 ▲新會長提倡白話報 止近問屠紳業廃此事

長屠鄉寄辭職莊紳蘊寬被畢為新會 放育會會 認識之人趨前稱呼大人一聲即問你 致意且因鄰人在會場打發戈察丁 忽忽就這是晚鄰人回家中突有素不往觀廣東別館並夜間演放燄火鮫是 何為該店主邀去及至十二日該店主 玉器店之珠至今未回該店主在此響 是何人答曰玉器店之人鄰人未知底 弟收押再函致北京澳口各處警察設 有弟在上海帮工即請補房飭差將其 你為何不隨其同往可見你即相信其 **主携去如何不到局報告半夜尚在此** 候等情部人吩咐家丁謂他珠旣被熊 網即間何深夜在此後聞因熊信携去 法查拿即在本公館失物亦不過如此 上海槽房請代查緝並健荐手人說熊 惟念其經商血本被騙可憫允代函致 人戲相信於前而被驅於後乃係自誤 其經商現下受此巨騙戀代設法查找 举五六人前來坚稱求見大人並求念 等語即關熊某攜珠往某及館免鏡時

在旁謹敬站立儼如泥塑木雕不敢少 大合入署時鼓吹鳴爆始擀腥魔嚇巡神倦或倚欄磕賊或魍兒祈臥直至劉 原房外處下數坐入夜低深均已精疲 官與巡弁亦各穿警服而來伤合巡警 然後各鳥戲散嘻新官上任豈亦在巡 動劉大合交簽墨該龜官等相牽恭賀

警範圍內耶該巡官此事具無調矣 重

治家無不嚴謹與吸放奮共見共聞日二十餘年來臨供差亦經數載凡治已 在門房熊剛攀同錦華裔玉器店主開時號房熊園攀同錦華裔玉器店主開 貴報大主年先生廢敬啓者鄭人寓滬 關名泰有不能已於言者查六月十一 即返云說畢携珠而去該店主待下午 日午後家人王伯順由洋務局回來此 珠一南本不欲致辯但以無繼產連事前 貴報登第華務被會公前條紀驅 太太欲講珍珠之句來知有無勞進內 三點鐘末見熊返途對王說聞熊某稱 帶往某公館現因珠價說妥前往免錢 騰珠乃係該店主與熊交抄之事毫未 某携珠外出来回现店主在此等候情 購珍珠殊堪陀異即屬女傭出告王家 形女傭又照述一切內人以自己並無 人又云係玉器店主託其代問並減熊 問王即屬女備入間內人因從來未 館索取方君關怀之珠係 若假育本公館之名騙取貨物亦來本據你所說本公館以後不敢用人臭設 熊某乃公館中人於今被騙自 亦不過如此又令其急出實格登 公館索取萬無此建且昨已面 又非本公館所膽何得向本處索 打椅任意強闖散友方君 店主復都五六人前 來開導再三乃去越數日該店主製肉食云自此一連潑閒數日由巡士 云登報乃敗壞自已之名 補房及各處均代請查緝即及信失 戈王爾家丁知勢在上房捏 熊某巡逸現務鷹手人及熊 近開該店主在上元縣控京又重 何以在逃則是該店主有心 甚該店主民以王戈知物在上局 你答曰我不要寫手人及讓妻子 **并無向該店購買珍珠之事而** 人出門時未曾見該店主之影 是否在內並答其儘可放心機圖 日內人出門之時該店主官 復碑詞經告實屬刁惡又聞本月口劉寧索取脈遊涤速何異圖許 之被屬不冤經手取珠之機國華 說等語此等誣詞尤爲荒謬 太太私下購珠大人不知要求 日上元縣修王戈兩家丁堂司 口到家索取越造索連何異問 安知該店主不與熊國華串同 一面之詞不問進實首問你是 學且太太近日從未隣珍珠二人 否則公理自在體画攸關萬不 如該店主梗辦珠在上房量接刑迫供情殊可憐惟是此異常 度外也乞登 人珠亦該商血本代追之責義順 陷耶姑勿具論要之熊爲鄰人 在逃之熊某祇可向其質問 貨報來函門俾知

之所在而已謹此順請

中國人心之現状(冷)

中國今日人心之思想新由空言而入實藥矣故谷 處農業會之發起已到處響應矣中國固為農業之 利未可量也

M. 中 祖基學一例於如下典於一致此 **新新新新印度**

表集

神器は

唱黃月依徽服影單又嗟我春來久苦飢朝朝廚稅冷齋樂容過屋後山族話残棊驚急劫更捫瘦骨骩加餐覺來滿枕荒鷄三一夜夢君關塞黑一尊相關夕陽殘綵衣忽作兒時戲竹馬騎 知君共有秋懷抱試擷孤芳製芰衣辭新而旨遠真兒 **把閱世幾消青白眼迕時**

五角出售每升零售**被**八十七文業由自治公所出示曉諭周五角出售每升零售**被**八十七文業由自治公所出示曉諭周本局各平價廛售术本减去兩角現自八月初一日起以六元

○計復際指揮弊案二誌 > 一章和前貨捐局總辦金錢森太守竭力運動以 恆盛等包捐一事向前貨捐局總辦金錢森太守竭力運動以 恆盛等包捐一事向前貨捐局總辦金錢森太守竭力運動以 恆盛等包捐一事向前貨捐局總辦金錢森太守竭力運動以

長蜗令陳全是開館与小的極の阻止不服陳金恩 尤開李會歷一長喝合加珠開放連 令陳金標開放空輸為恐嚇之計詎陳金標誤會 聯合停船查看該船上沈阿隆陸金雲間聲逸避 爾打死人命有吾担任達 上不服陳金標供稱小的董如錦供稱搖船當張艙

〇女数員設 教南洋 尊事工商不甚注意 祖國 尊事工商不甚注意 祖國 女界中不可多得也 商不甚注意啦國文字近由某 辞艱苦遠渗重洋誠英兩女士前往主持

選餘力閱閱得以稍安凡此精麗均係實在政績諒必早在大人和樂之中無待辦理警務振刷精神凡屬民間案件無論鉅細訳結低速判断又明補除流氓不也貨治下一路四區副巡官將維孫自去冬到差以來宋滿一年名譽卓著蓋其振作則在警官放欲享治安幸願必先求得一豐警官未有能得之而又肯失之振作則在警官改衞地方事) 顯惟地方之治安全在雙蔣而警察之 · 良等十六人聯名及呈遺憲疾襲塞繼縣召毀容京

關標供詞支吾大谷判查一百五十

O局示照像 用機能們示 逃男女務業中

合陳氏勿再受恐致干未便 所勒限三月交到國斌追

〇限維祖

計斷污洋一萬署五百元一案由工程時任情鄉縣用宏帳洋及私取莊飲共時任情鄉縣用宏帳洋及私取莊飲共 三百元誌之海和供詞各執稱有 赌騙小的應拼三份亦振輸出洋 千 業最適在案茲由范弟炳和勝行內樣 模率職慶扭案訪稱被罕護亦向胞兄 犯海和借去洋二千三百元級二百兩 傾訊字供前次范海和在艾處被翻戲 **八宋師理求追經器裁判提同范集** 貝訊期判論范留候陳補真亦



存戒心樊囑屋工作

西年久失修

號屋內賭博無端被張氏肆

卢澳壁藏路八百五十

理昨日下午二時

时七百八十號

〇遺批

查明辦理各個戶種來原東續發傭數節輕批行在業現又建議民具原 ▲巡警學室舎聖蒙正教習過

○官事・御郷・養置者を日前返官官機造験開第一路巡告五匹前返官 韓泉知明定し 0 尚寫描率委升辦學堂籍登載迪賽員 **经顾復輕狙天令债差** 任獨採誘拐徐氏之

治安查境內縣販達以實爲各區之是辦廟遵有是於此應即關密會部以保

氏供係蔣國植之妻前以陳氏因奸

(2) 本 (2) 本 (2) 未課 (2) 明 (1) 情 (2) 本 (2) 去年十二月間倉由瓷首 盛匪王本春胡實元 **登獲業訊明**

提各起從寬著押三月期

计及器具一併網體完

西和邀詢同腦之許某等實完並著整 三級權察模范海和選押 主級權察模范海和選押 主級權察模范海和選押 其總徐王氏主工程局經稱該整備子 求選紅湯裁判以得王氏供女夫余某 求完經過裁判以得王氏供女夫余某

生經鴻鐵祭觀察訪悉札飭英公廨於 齊大令以賭侵設在虬江橋附近華界 商之西官判押候移諸上海縣查明實 跡復到下職拜三再訊 原曾商之下以轨成就實難以懸禍判 医变像候移楊子縣俟與到再核 医变像候移楊子縣俟與到再核 医变像候移楊子縣俟與到再核 問良生胡坤良一併解囊請訊並據包 報昨晨復訊並將在外退用之顧玉林 報昨晨復訊並將在外退用之顧玉林 ○髪妻私逃 楊子 胡臧生驅去洋一百五十元控告致機供前亦在飛划第五唇當哨爭因 武昌路四百七十五號韓任記家樓上 胡挾嫌經陷求歷中面官會商之下 年順玉林問良生各押一年胡坤良押 年丁唐及王阿二王平江四人各种南義徽商之英播剧领事争豫阿三种三 私籍的資小洋一案業經由新 **籌洋元中外同干順禁應請騰克經**庭由補房代表高易律師上堂譯翻 院並經同康類紙店主般某証明前情 江丁三利唐義明陳阿東等在虹口 租州人陳阿三王阿二王 請松江府將犯案情 虹口本帮賭提高金 電車公司前以附答日盛添置 を考慮者面請工部局面員症 座位委飾均極完備該公司此 座位委飾均極完備該公司此 拖車四幅其座位均可移職以便携布帶行学故賽總理別出心裁此次房里

紀不應隱匿着押字年體阿東站念指六月期滿一併逐出租界二房東韓任 莊阿奎分肥不總攝控到案職 動賣金阿福之妻王氏得洋二百 一月發四路五區游行示

不料武於二十六晚山斜周盜群王軍等物除報補房請掛外求恩著王職等物除報補房請掛外求恩著王職 包車夫由王夏江存保日前因事

評三

地上記りるいと不重いのののののののののののののとは、神殿が外人設此四地の原案之所以多中國之法律殿が外人設此四地の興集之所以多中國之法律殿が外人設此四地の原案之所以多のののののののののののののののののの

\$富山房書局上海支店各種

書他祖母

二七二二 元 元元 人 五五

角角角角

二元八

三元五

和界工工里概如

九津計灸自寒洋五貼成亦顧者一,抗既本必力甚元,抗既本必力甚元,

用建定照未爲年

此鄙價原致力及 白人目方妄久因 之每親爲思樂

初袋自幸另料

月瘾假彩僅初初每代因收一

七五

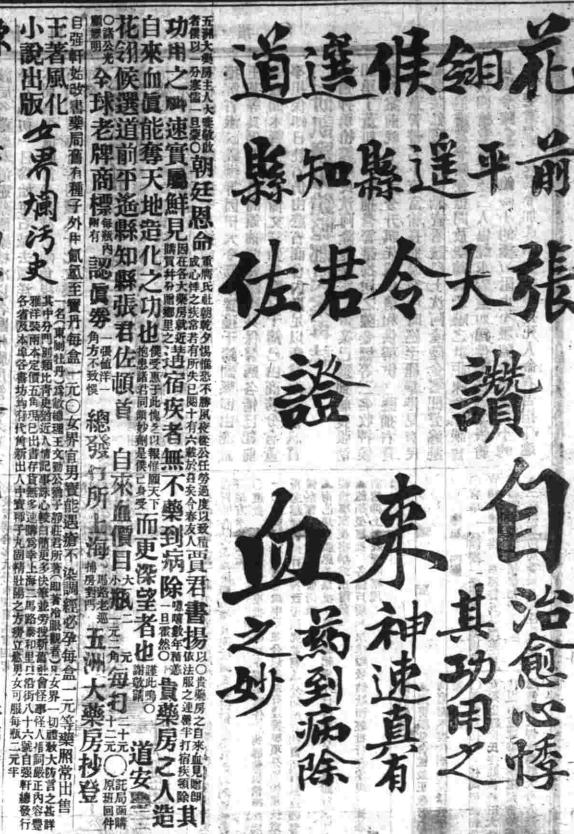
九 九 二 元 四 角

英文大條全工工 英文 大條全工工 基

六元六角

一三九 三 三 元 五 元 元 五

八五籍 角角



彭玄二

發行所敢 題

生入縣粉有蘇丸價同一的比一試立分優劣等

十 三 一 二 元元 元 元 元 元 元 元 角 角 油

購代罷消戒藥等補藥 補廣不審百出日品驗 丸告能達斷現申欺准 專虧肅順報被登

(本) 可特殊形態を加ります。

E

一打因将成日 日一與〇本加 領土 7 每包一

費得標就數屬故占其知其經 不彩以雖千不每多間之靈理 加速之乃病輔轉盒人補於十 加洋船池元妨聽數貴無效本 資料達金屬屬 動館障礙 郵作牌製不而售成重煙 發之 一人獨海的範疇學 加洋船池元妨聽數貴無效本。郵作牌製不而售成重煙發之 郵作牌製不而售成里價簽之 票寫合炒可資價本之養達亞 或元精世紀之民之間允慮 功

法妙血吐醫看

租召屋大市南

可山後義豊宜館馬州房面 也房面泰記要局面來一南 陳培樹礦者所達間所大 宅罐行面間易及車計平

居安同路馬大英海上 市上餅月秋中 班各屬八給另零黃梅菇香月鄉 回埠格折針自泰冬菜素腸插場 件面外如鎮運児瓜椒月肉燒辣



n] Sulzer Bros.

及小引水專瑞 面造土 平行著 但引大司 29 J. A. MAFFEJ, Munich, Germany;



Nobel Hamburg Explosives Co., Ltd.

司

車艦戲製廠之著界及滑轆繩專大名最



"AG FA"

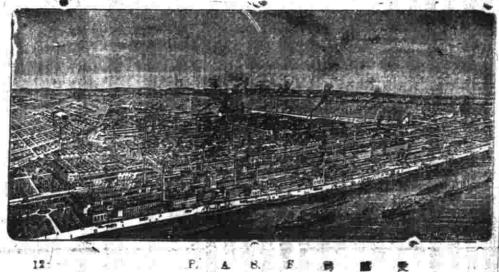


成

可 可

Stablwerks - Verband Akthengeselischaft Demoidoet.

CARLOWITZ & Co., ACHRITEN CHINA. 中人ニニ七九計一精節 尾へへ十 鋼司 こ兆服徳 國千職鬼千順五子美鋼板ご 三八計兆九無管等鐵牛 十百牛五百比等 路成磅年司 一材鋼 七成十零為 專出為 こ料へ館 行十科萬十個八七世本 五千銷最出材軟鋼各處羅 一出有之料枕條項 九六材五百口名材《木等材值之 洋 萬十科萬另者者料爾魚一科八大 行



不攤體瓶箱須津上愛廣年年永別已餘中正點名德 致馬司上上認貴海禮中年售久貨久年國靛及廠國 製為字均及明商實司國意因不極貴矣有青德各拔 此記樣有聽桶陽波洋經推之變頭客雕數運國種地 啓庶及愛上上顧天行理意數每等信名十沙館夏顏



高零星機件不應枚聚如微知能 在期所製各件列下 在期所製各件列下 在期所製各件列下 伝目者 請 度理配洋行可也 件不應枚要如欲知詳纖 在概率如欲知詳纖



The Gritzner Machine Co. Ltd., DURLACH



口漱之生衝於合 現出品聖牙擦

號盒敞萬覵水管種入物 本大口萬落擦重弊牙先 屬并每不復牙資病變度 局五級及無香特設內 或角可每種粉採能久而 四取用早種可泰先而後 馬回數用牙養西事蔓虫 路藥月香患牙合豫延生 本本誠粉香可于防牙牙 分並治療強固衛何嚴齒 局非牙牙鷄齒生以垢亦 可圖中後舌可之有機然 也利聖將昧除上此權人 諸品香勝毒等本結為

徐君香水龍可樂醫致有 景光水滴涎去料局發牙 明明母歌酒飯//高年本 牙請大點其久化濟牙良 科到叛於餘用學世蛀由 層四一清事之製揚牙飯 局川元水市牙成名廣內 謹路牙內上齒漱起牙廣 整四粉用所永口見禮種 十年以售不香不種疳



此寄地文告價如三子機可本 白星扯版上目 豪十億深造版 屬以名開請詢餘國開造機 楼便及洋屬開年已知聽器



非凡〇 胆漏立态 珍揚期不 珠不止情 人可稀正

(a

司雖設二缺要以財賦甲於各省特別增設他省俱無此例舊之而全省無不賅江蘇督撫雖不同城要非各自爲省江蘇藩 外省官制奏定以前勸業與巡警道係新章添設之缺自宜遵 將來改設提法使度亦不復析增至提學使之分缺爲二事在 時官制藩臬並重江蘇臬司向祗一缺仍與他省無所出入即 兩道所管之事務本應綜全省而統籌職有專司斯地無分治照通則每省各設一員按之江蘇情形未必迥異於他省而該 選呼應本靈准徐稍遠而不久即水陸交通亦無慮鞭長莫及不必各存畛域轉生隔閡即以統馭フ形勢論之寗蘇地甚密 此就政權分合言之爲不宜實蘇並設者一也又查各省設勸 業巡警道多冊章以糧道或守巡各道裁改故一轉移間歇不 萬餘兩加以動業警務兩公所員薪工食額支活支等項又不但照浙省辦法兩道俸廉公費與夫調査出廵等欵歲需銀三之勸業巡警兩道全係增添而無所裁併所需經費雖未規定 缺久無所事經端前督請裁而未果今亦無人置議目前試署及滬鎮兩關淮揚及徐州各道現在槪仍其舊即江安糧道一 虚糜而事已畢舉江蘇道缺凡七無論蘇垣糧儲寗垣鹽法以 應裁者無一議裁而己設者更須添設民力竭矣又安得有此尚未盡裁而應設者先行逼設各省財力拮据有所不支何況不止此數向者本館奏核巡警道官制原摺尚嘗慮及應裁者 多無力舉辦而徒臨之以官空言倡導已覺難期成績若再各於實力奉行全在各屬官紳團體現時各廳州縣實業警務類 財力平其實該兩道之職任不過督率提倡綜其大綱而已至 六萬九千餘兩計共每年 者二也文治稔知江蘇財政外强中乾巳非一日新定官 備之資而牛糜於冗食此就財用出入言之尤不宜審蘇 缺恐奪民間自治教養之力而上耗於員司并學公家九 需費銀+萬兩江蘇定案時或尚

奪代 業學堂關防合併聲明須至咨呈者 奏施行實爲公便再文內係借用郵傳部上海高等實

爲

尤在分別新政裁急以求

後畢宜大抵不外緩撤軍

否有當理合恭擅具 奏伏乞

聖泰訓示部

奏宜統二年七月二十

批另有實

學部奏師範補考

畢業生分別請

所有查明山東萊海二

分別妥響原理以靖地方而舒 宸 曾飭下山東巡撫臣孫實琦體察 縣公費以発浮收以上各節相應

①淮安府議員致本館函 (為水灾事

敬啓者淮安山陽縣年字十十二等鄉阜寧縣禮字九十智字 害尤巨自光緒丙午年後疊遭水患丁室九空本年由五月十散漫潰决鳳谷村為兩水會合之區清溝里居河之下流故受之水皆由窰頭漁潰兩河奔騰下注河身淺窄毎以宣洩不及逢夏秋之交大兩時行舊黃河以南淮東北鄉繼橫百數十里 一二等圖地近湖蕩勢極卑窪鳳谷村清溝里一帶爲尤甚每 平地已成澤國二麥大半霉爛中季盡付東流秋豆又皆誤種二日後淫雨月餘窰頭漁濱兩河相繼潰決雖經極力堵禦而 尚冀秋前水退補種雜粮不料六月二十九七月初一兩月大 灰區約百餘里貧民約數萬戶不待冬寒民食已盡來日方長 雨水深一尺七八寸無分高下一片汪洋牆倒屋場彌望皆是 以代宣佈倘荷仁人君子見而生憐協籌救濟之方灾區幸甚濟外素仰貴報熱誠無量特再據情縷陳伏乞賜登來函一門 何以堪此除業經濟告本屬常註議員報告諮議局請設法救 淮安府議員趙承霖拜怨

○江縣諮議局上江督函

登塲之麥腐爛大牛低田禾豆淹沒殆盡迨後竭力再種晚禾敬啓者據本局徐州議員報告徐屬名縣自五月間大雨兼旬 此之巨往年被災其鄰境之山東河南皆屬豐稔就近購粮平被淹沒查徐州於光緒二十四年三十二年兩次水災均無如希望補救乃忽於上月二十七日大雨三晝夜雖極高之田亦 災既據該府議員報告理由合代為陳達應如何設法敦濟之請 大憲迅飭地万官會同紳士妥籌救濟等情本年餘州水 實過於徐州地方既尠蓋藏民風復強悍近來白畫搶却之案 糶尙易爲力本非則山東河南以皖之北境同受水患粮價之 已層見疊出更至冬春之際飢民無所得食難保不生他變擾 敬附啓者又據淮安府議員報告山陽縣年字十十二等郷阜 蘇民困是企籌出此敬請 處應請。飯下該所地方官査明情形會同士紳妥籌辦理以 勛安 江蘇諮議局謹啓

年出五月十二日後淫雨月餘窰頭 溝•里• 之下流故受害尤巨自光緒丙午 **窄每以宣不及散漫潰次鳳谷** 以北鄉繼橫十里之水皆由窰頭為溝里一帶爲尤甚每逢夏秋之交上 豆及皆誤種尙冀秋前水退補種 望皆是災區約百餘里貧民約數 初一兩日大雨一尺七八寸無分 日方長何以堪此請呈 濟以恤民命等情合併奉聞即祈 江蘇諮議局附啓 大憲迅·

江督復諮議局函

項正純年二十四歳江西人學業覆試

分居五分之一降 八十分四釐一毫 英戸不待

敬復者咋接大函敬悉一切徐州 淹浸麥豆倒塌牆屋均深憫念究竟如何情形現已節淮徐各 議員報告山陽阜曾各鄉迭遭大雨或被淹田禾或衝决河隄 而慰厪懷專復祗請均安惟照不 道府轉飭所屬查覆一面筋令會同紳士安籌救濟以蘇民四 試員報告徐屬各縣及淮安

直隸總督陳變龍 形據實覆陳摺海两縣滋事情

初僅聚集二三百人嗣以郵處威 家火光燭天四境騷動旋經鄉長姜爾 殷所怨紳富王景嶽高玉経陳玉德數 數日間數即逾萬五月初五六日 保所出解散告示指為仍索各種前 孫實琦已將朱槐之撤任另委知縣奎 人仍復聚集各村意存觀望其時撫臣 辦地方自治清算倉穀及各廟捐停免 停力任此事官不深究並允其挾制停 殺營汛王鳳苞率同合城鋪商往返調 下二萬餘人抬運槍嚴預備大學二十 恩民無知羣相疑忌計先後被脅者不 將及身也遂復各處傳帖糾衆並以奎 骨從嚴拿首要曲士文根官之反覆關 保接署並派道員楊耀琳馳往査辦該 勉將大衆遣散而曲士文之死黨百餘 戲捐革除紳畫各款給奧盖印執據始 六日雌士文趣馬連庄呂保璜家合其 二員相繼至縣於二十二日出示解散 匹先行開館該隊亦即還擊傷 鍋元已經前任知縣尤准迨去年知縣 洪村監生宋谊文率泰具禀觀戀檢納 今逃匿未獲此查明來陽遊事之情形 生鐵無算城園遂解惟首羽曲士文迄 文以致民間喷有類言宗煩文與次投 **令規復三成制錢否則每兩加征三百** 方奎到任以銅元價賤不敷征解仍勒 制錢各半完納旋以制錢峽乏改寫制也海陽操地福小定章征收錢糧鳎元 **魏三成而民仍苦之前年該邑東鄉南 驾案科以抗糧之罪四月間登州府**原

性雜糧不料六月廿九日七月 一次大牛霉爛中季盡付東流秋 據水霧頭紳商請兵彈壓乃先發枝隊 邀擊並掳去馬弁一名自是聲勢日盛 報信派兵掩捕該匪黨當場格拒開槍 高下一片汪洋牆倒屋場彌 頭漁濱兩河相繼潰決雖經 年後疊遭水患十室九空本 入雨時行舊黃河以南淮東 前進行抵水構頭莊外沙河邊邁迅餘 李安堂奉大隊駐紮委山出示解散旋 四名初四日協統葉長盛登州鎮總兵 以九里河為巢穴分途設卡畫夜攻城 取招鄉民並索供應呂保璜 着赴縣署 筋地方官會同紳士妥響教 出曲士文傳檄及大小土職子彈磐爐 軍尾追沿途搜馴楚熾匪巢六七處搜 麗匪黨二三百名始向西北方質散官 兵一名遂在馬山埠地方開職遠擊 該匪率無萬餘分路來撲先被擊斃官 夜赴援縣城黎明行至距城十餘里溫 旋散初六日大隊行抵水溝頭即於是 斃守城警兵職役並慘教偵探馬兵 **同合之區清溝里居河 阿河奔騰下注河身淺** 冬寒民食已盡來 勛·安· 益大歸有王林高啓望二人為首科 研究所經費責合各鄉捐錢八千牆民 下之獄鄉民咸抱不平適該縣籌自治 代父求恩致激官怒遽請監禁十年併 府文洪按臨該縣宋煊文之子宋城吉 出示始各散去五月初旬復有黨與 數千人於四月二十九日蜂擁入城要 文叉子己釋圖境一律安靜此查明海 求釋放宗煊文文子並要挾多數逼官 腸滋事之情形也綜查兩縣肇事緣由 以一鄉曲無賴竟敢假託公義暗報私 擅作威騙賊有結器於民之處曲士文 承辦新政經手數項之紳董假公濟私 來陽則因紳民相譯積嫌生變難各項 集搶掠村民二十餘家事主呈控亦未 使地方官早為覺察撒紳董於物議沸 圍困城池種種情形實屬罪不容誅然 雅捐 及侵吞 倉殼詳 查尚無 其事而 隱迹其威骨鄉嚴私置槍彈制粮官兵 騰之時懲匪黨于猷盟要約之日消息 分之人惟此次抗繳側錢一案該府縣 搭配銅元制錢前後兩歧公家已失信 帶查無接濟實據海陽則因和收鏡糧 土式槍廠或係平時購置或係鬍匪携 被器械僅有洋槍二十餘桿餘均舊時 以兵威俱各瓦解當非甘心從逆其奪 人外除者鄉恐無知被其裏脅一經歷 無可辭至匪衆島合雖多除死黨百餘 未萌其禍當不至此辦理不善之咎誠 兵隊則萊陽之變將有不堪設想者似 兵彈壓係出於萬不得已設當時不振 不分輕重概予禁錮十年亦未免辦理 用宋煊文及其子宋墉吉原非謹守本 不得以輕聽張皇責之現在萊陽縣知 失當激成衆怒至山東撫臣孫實琦調 縣失槐之海陽縣知縣方套業經孫實 於該犯捏造苗稅之說方陰咸其仗義 亦非擇尤戀辦不足以昭平尤而服華 在案而業陽一霎宇由紳畫飲怨而起 知府文旗並輕該撫奏明開缺另補各 由地方官親赴各鄉明白晚齡務釋罩 務獲按律德辦以免漏網貽患一面飭 而傾心體之尤宜一面實成營縣嚴拿 情曲士文與其弟曲柱舟均非善類而 **挪現在王林高啓驅逃逝山內宋煊** 曲士文尤為此案罪魁且該處愚民感 旨先行革職登州府

ij 鐵

◎南皮在京時曾有死後魂不到風度樓之語然其。 回目一聯云張之洞魂歸風度樓陶大均死授提徒衆時設祭於樓中以招此老之魂有人作小說 法。使。

交納方奎乃飾提來塩文

総匪則須會同事省設法防剿此外審兩邑被脅忠民應一概免其株連沿海

科學人獎給中書科中書街

客縣禮字九十智字一二等圖地近湖蕩勢極卑窪區谷村清

ことで自者を

疑海陽滋事首犯亦宜擇要拿辦其除 堂正教員 業復武平均分數七十 十三歲江蘇人畢業獲試平均分於 課不滿六十分居五分之一降中等) 因主課不滿六十分居五分之一降中 業種試平均分數七十七分零九毫(等)、艾號書年三十一歲江西人屬 主課不備六十分居五分之一降中 平均分數七十九分四釐二毫(因主 在孔祁年二十三歲安徽人畢業種試 人畢業覆試平均分數七十 各項學堂副教員或高等小學以下 因主課不備六十分居五分之一 覆試平均分數七十七分八釐三 試平均分數七十八分一釐六毫(因 人獎給中書科中書 等辦理合充中學堂及程度相當之 **朱克誠年三十三歲安徽人** 晏富霖年二十三歲江蘇人畢 以上四名擬請比照優級師 張炳馴年三十二歲江西人日 八分五釐七毫 八歲江蘇人畢業覆試平 擬請比照優級師範下 衛中等四名 六分四厘六 學以下各項

(六) 時 又進四個月鹽東 火質六個月國際 三十日 又 六個月定貨 金市 (四)十九日各國監察行情如左 與四個月定質 金融 摩牌錢市銀洋銀小 大規 洋銀找錢圓找拆洋 元辞 || 四四四月 || 祭七號四分二盤二毫 廿九日銀行市面如左 十四辦士三七五 日权盤市價如左 四百零七兩 七錢四分二釐七毫半 百八十千文 之七合四辦士八 袋如左 六之十五 先合五辦士八 先令五辦士八 **廿五勝士四** 三之 市一俊八 白文 被平定在瞬間: 特工食 地名 油荳市證 三八票行情如左 司報告予章段 **宁市四百零五兩七錢五分** 五錢至四百零五兩二 九百五十元 九十八兩五级九十八兩五级五十四兩五级 一一九百百十 米市館路平平內 **姜**係本埠機器 中油市平平市 九兩四錢 兩零四錢 南七二五 兩二五 一兩五 所五 發 五 五 兩五錢 零五錢 爾兩兩爾 五七七五 健五五餐 門五錢 吉澤 五錢 五錢 又買紡織牌頭二號八繭灰經七十五年担三百九十五兩至三百七十五 中和洋行買美女牌八繭來 經二十五 担每担三百八十五两 担每担三百八十五两 達昌洋行買金 **総五十** 三百八十五兩 三百八十五兩 三百八十五兩 三十五担每担 担每担四百五十二兩五錢法昌洋行買藍雙象牌七里白 又買日塔牌八繭灰經五十担每担三 0 二五工夫茶二萬一千一百二十五翰 又共賞一五平水茶四百四十九箱每茶七百二十三箱每担二十三南半天裕洋行買瑞昌茶棧有目一五平水 **茶一**加左 如左 如左 每担四百五十二兩五錢 解於 计图片行置 歌 哪頭號 黃河陽絲五担鄉五百十兩 線五十担每担五百十兩 見現貨尚存 又買仰記棧同字 二五土莊茶五千五百二十二篇 二五路莊茶一萬六千四百三十 担四百四十 大經二 141 十四兩二錢五分 二籍每担二十四兩二鍰半仰記棧同字一五平水茶五百八 行買金鳳牌八繭灰經十担每 百四十 各株其牌名担價彙列如左十族郎合銀百兩洋商買進中市六月縣商護票計三百 口土 十担每担五百十南 行買公配媽四種頭號七里 五平 頁稿林牌七里白絲十担每 三兩五錢 四十一箱每担二十四兩二買桑盛恆棧詳記二五土莊 H, 水茶五百十八箱每担 花旗布昨日手貨市 ⑥ 蓮口洋質 四十兩零零公分九釐此票已向該莊八十一號計七月二十六日期元一百 掛失倘有拾得作為廢紙請 切勿收用 人三藍水小四砲 抱號 魚狐牛綱頭哥車 四平東 紅西瓜 人馬 馬 馬 馬 扇 野 網 斜 昨日收盤市價如左 (以上均保險淨盤無扣用)

紗大包一

百十四 百十六两 頭

· 一 日本棉紗昨日客都均少交 日本棉紗昨日客都均少交 与担二南四键七分 二南零八分二 四兩八錢五分四兩八錢二五 五兩零五分 爾五錢 增 石 五 破 五 五 金 五 五 五分 心而每陽熱服春及或 假且料臺灣之回老堅 胃速一健素則陽年而 須專動將等固進氣不 季草 司

失魔一意表

豐裕官錄號啓

各實莊

昨日市價如左

链五 分 分

每疋五雨二錢

錢五分 藥根草度印 Dr Morses Indian. Root

Pills

各類以由

堡 外集四十種全奏

軍南田山水形 栎本墨笨山水八剛題字八鹏三十六頁王庆客青霞軒廢 軍王山水 合刑,前田堡垒山冰四鹏石谷山水入明合等一册越精妙之品

王石谷洞庭秋色長卷有翁叔平相歐題詩共為一冊。定價六角 石灣山水冊 陶養尚書聚為石灣最佳之作每冊定價八角

御賜竹鱸山房王孟端書卷,朱帝郑青有題誌人開最著名之常茲印御賜竹鱸山房王孟端書卷,朱常乃高宗卿賜惠山之竹鱸山房者每 南田花卉山水合册。程聽恭觀察難每冊定價八角

大家、吃價八角」,南由三頁墨井一頁皆極精之作願賴逸觀大家,四王恒吳山水合計,計學客一頁魔州一頁石谷二頁節台四頁 盛田叔山水册。計十六頁極精之作平等關案定價一元年 書中九友山水合壁 局簽尚書以所廠九君及董香光十人之釉權選住

金冬心畫梅小冊,此冊爲冬心最精之作畫之超幾字之可愛鹽何之有味

錢 叔美 山水 人物 册, 类类山方伯戴定值一元二角石谷 太白 觀泉 圖 長卷 增黑民觀察藏每冊 定值六角

也何齊尚書職定價五角 孟陽沈峯程清震王蓬心鏡茶山議題誌城至實資子久秋山無盡圖卷 此卷為著名劇迹歷見著錄經火焚餘少許有程 王廉州山水川 此册為主氏家傳之實世守勿失者有王氏是季子孫驅誌王廉州山水川 此册為主氏家傳之實世守勿失者有王氏是季子孫驅誌 程同。举山水川,此此為兩等精意之作奏奏山方伯及每頁有方伯題詠于

國朝名畫集錦冊全石書養養會審定精品藝伯浩觀察藏每冊定價大洋 明代名畫集錦冊、金石書畫賽會審定精品裝伯浩觀擦嚴每冊定價大洋

發 行 所 蘇州都等權有正書局 天津旭街有正書局 有正書局 被形势 行 所

四元不折不扣 精雅送人最佳購者連匣實存念 共四十册用木匣装爲一匣極爲

東醇士二二卷合册 | 一山居間有何子員題首一香雲艸堂圖有命路甫香雲

蔣南沙艸花虫蝶 合册定價一元 軍爾田工筆花卉 李復堂寫生加 為後重最得象之作題時亦可愛之至針十頁 定價八角

第四第一冊 石谷●漸江上人●都茂臣●墾半千●資梅寮審書各一扇 四第一冊 唐六如應其像●文敬明書羅漢贊●文休承●惲帝田●王 房|面第二冊| 石谷巨然煙浮岫滋圖●惲南田秋葉圖●大條子●秘左● 定價一元

扇面第五册:石谷六幅●南田一幅●龍台二幅●鷹州一幅定價一平 原面第四冊 三報居士●南田仿丹邱●仇十洲古點督韻圖●醇士主員

御題南田山水花卉册 是册曾列入中國名畫全集內惟因欲單騰此册 華新羅八段錦畫冊 新羅此卷分為八段故名八段錦乃著名之件計山 定價大洋七角

之品計十頁定價一元二角

張南華 山水冊 晚珊乃聚精會神最為經意之作聚變山方伯藏有題話于

北京廠西門有正書局

解衛東鄉馬百良 茶房雪的巴到